

ハクゼミ H×ACT SEMINAR 開催報告

目的 個人・グループの研究を共有発表する協働学習をととして、探究活動を深化・発展させる。
日時 令和5年2月16日(木)6校時ならびに3月2日(木)6校時
対象 1・2年生生徒
講評 現段階での研究の進捗状況を共有し、仲間との質疑応答や担当教員からの助言をととして、それぞれの研究を
発展させる有意義な時間となりました。

発表後、より良い研究になるように、
皆で活発に助言しています。



飢餓問題の具体的な解決方法についてやり
とりをしています。



研究に関するアンケートをSNSで展開した後の
分析方法を考察しています。



色と絵を用いて、感情と行動を分析する手法
について説明をしています。



プログラミングの仕組みについて、アドバイスを
もらっています。



物価高問題に着目し、解決方法を模索し、担
当教員から助言をもらっています。

